

## 「施策」総括票

施策展開	3-(6)-ア	沖縄のソフトパワーを活用した新事業・新産業の創出	
施策	②スポーツ関連産業の振興		213頁
対応する 主な課題	<p>○スポーツ関連産業については、観光、健康、ゲーム、ファッション等といった周辺産業と融合が進みポテンシャルの高い産業として全国的にも期待が高まっている分野である。</p> <p>○沖縄県は温暖な気候のもと年中スポーツができる環境に恵まれ、プロ野球のキャンプやスポーツイベントが盛んであるものの、スポーツそのものを生かしたビジネスは少ない状況にある。今後は、スポーツを有望な産業資源として捉え、既存産業との連携・融合により関連ビジネスを多数創出していく必要がある。</p>		
関係部等	文化観光スポーツ部		

### I 主な取組の推進状況(Plan・Do)

(単位:千円)

平成24年度				
主な取組		決算見込額	推進状況	活動概要
<b>○スポーツ産業人材の育成</b>				
1	芝人養成事業	29,791	順調	○芝生管理の専門的知識・技術習得のため、座学並びに実技研修の実施(5名)、及び市町村の所管するグラウンドを研修の場として、モデル管理(2箇所)並びに巡回支援を行った。(1)
<b>○スポーツ・ツーリズムの推進</b>				
2	スポーツ・ツーリズム戦略推進事業	146,948	順調	○観光メニューとしてのスポーツ・ツーリズムの推進を図るためスポーツイベントのモデル事業を選定し支援を行った(9件)。(2)
3	戦略的MICE誘致促進事業	570,720	順調	○沖縄県内で開催されるMICEに対して、芸能団やミス沖縄等の派遣等の開催支援事業を実施した(279件)。(3)

様式2(施策)

Ⅱ 成果指標の達成状況(Do)

(1) 成果指標

1	成果指標名		基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
	—		—	—	—	—	—
状況説明	—						

(2) 参考データ

参考データ名	沖縄県の現状			傾向	全国の現状
スポーツキャンプ合宿の実施件数・県外・海外参加者数	228件 6,542人 (22年)	253件 10,210人 (23年)	—	↗	—
県内サッカーキャンプの実施チーム数	7チーム (22年)	12チーム (23年)	9チーム (24年)	→	—
MICE開催件数 MICE参加者数 ※【沖縄県】参加者総数:10人以上 【全国】参加者総数:50人以上且つ日本を含む3カ国以上	598件 67,986人 (22年)	486件 66,195人 (23年)	531件 85,953人 (24年)	→	1,892件 1,069,506人 (23年)

Ⅲ 内部要因の分析(Check)

○スポーツ産業人材の育成

・芝人養成事業において、育成した人材の活用を図るためには、研修2年目となる一期生の就職支援やサッカーキャンプ誘致事業と連携した取組、市町村施設管理者及び芝生管理を行う県内関連事業者等との情報交換や管理技術等講習会の開催が必要である。

○スポーツ・ツーリズムの推進

・スポーツイベント開催にあたっては、各種競技団体や関係市町村との受入体制等の調整がイベントを一過性に終わらせないためにも重要である。  
・観光客の繁忙期と閑散期との格差縮小を図るため、各モデル事業の開催時期は、繁忙期である7月から8月を避けるとともに、全国の大型スポーツイベント等の日程も考慮し決定する必要がある。また、偏った競技種目のみがモデル事業に選定されないように、全体的なバランスを重視した選定を行う必要がある。

#### IV 外部環境の分析(Check)

##### ○スポーツ・ツーリズムの推進

- ・近年、スポーツキャンプについては、他の都道府県との間でキャンプ地の誘致競争が激化しており、今後スポーツキャンプ集積地ならではの取組が必要である。キャンプ誘致については、キャンプ実施主体や受入れ市町村、関係者との協力が不可欠であるが、キャンプ地決定や受入時の要望等で球団、県、市町村との連携が不十分である。
- ・MICEの種類(スポーツ、文化・芸能)や開催形式(展示会併設、会議形態等)が多様化しており、現状のMICE施設の規模と国内外のMICE市場とのミスマッチが発生している。また、誘致から開催にかけて多くの関係者の協力体制が必要となるため、MICEに対する県民全体の理解を深めることが重要である。
- ・受入の基礎となるMICE対応人材の拡充や、参加者の満足度向上に繋がるインフラ整備等を推進する必要がある。

#### V 施策の推進戦略案(Action)

##### ○スポーツ産業人材の育成

- ・芝人養成事業における一期生の研修後の就職を目指して、研修生による巡回支援事業や管理技術等講習会での就職想定団体等への積極的なPR活動を行うとともに、サッカーキャンプ誘致等事業と連携し、グラウンドの芝生状態や管理スケジュール等の情報を提供するとともに、受入市町村、関係団体、県内関連事業者等との情報共有を図る。

##### ○スポーツ・ツーリズムの推進

- ・スポーツアイランド沖縄の実現及び本県の優位性を活かした新産業の創出を図る観点から、戦略的にスポーツの産業化を図る取組が重要であり、平成25年度はスポーツ関連産業戦略構築調査を行い、スポーツ資源を活用した新たなビジネス展開の可能性と、スポーツの産業化に向けた方向性を示す調査事業を実施する。
- ・戦略的MICE誘致促進事業においては、スポーツや文化・芸能関係を含め、刻々と変化し多様化する市場ニーズ把握のためのマーケティング等について取り組み、事業スキームに反映させる。また、MICE受入体制の充実を図るため、MICE人材育成等について検討する。また、市町村等関係機関と連携しながら、プロモーション訴求対象や媒体の取捨選択、支援対象要件の絞りこみを行うとともに、これら全体をまとめた事業スケジュールの見直しを図り、各活動の結果を連動させることにより相乗効果が得られるよう努める。